



音の出し方を細かく確認



演奏のイメージを伝え合って



あずま
東ことは 部長(2年生)

にぎやかな雰囲気が好きで入部しました。音色のバランスを合わせることが難しいですが、完奏した時に達成感があります。

吾妻中学校吹奏楽部

「二音入魂」

クラブ訪問

285

私たち「吾妻中学校吹奏楽部」は、1年生14人、2年生23人の計37人で、平日の放課後と土曜日の午前中に音楽室などで活動しています。

練習は、木管・金管などのパートに分かれて、ドレミファソラシドなどの音階を正確に繰り返し演奏する音階練習や楽曲の反復練習などで基礎力を養っています。また、コンクール前には合奏で曲の完成度を高めています。

私たちのモットーは「一音入魂」です。これは一音一音丁寧に感情を込めるという意味です。そのためには仲間同士で音の出し方を共有しておくことが大切です。例えば「胸を弾ませながら誕生日ケーキのロウソクを消すように」など、どういう演奏をするべきか分かりやすい言葉で伝え合っています。また、大勢の部員の仲を深めるために、レクリエーション係がいるのもこの部の特長。係が企画したクリスマスパーティーや引退式などをみんなで楽しむことで、部員同士の普段とは違った一面を知ることができ、学年を超えて意見を伝えやすい関係ができています。

今年の千葉県吹奏楽コンクールでは銅賞を受賞しました。今後の目標はさらに上を目指す「脱銅賞」。これからも仲間と一つ一つの音に魂を込めながら演奏していきたいです。

なかまと一緒に

283

「滑らかな動きで美しく」

八華会



講師の手本をよく見て



しなやかに舞う



華やかな着物を身にまとい

私たち「八華会」は毎月第1・3金曜日に加良部公民館で活動している日本舞踊のサークルです。

日本舞踊は、歌舞伎や能から派生した日本の伝統的な舞踊の一つで、しなやかで優雅な足の運びや手の動き、体のひねりによって、感情や物語を美しく表現します。

稽古はまず、音楽をかけずに振りの流れを練習していきます。先生の「扇子を広げて、目線は斜め上に」はかまをつかみ持ち上げてから右足を前に出して」などのアドバイス聞いて、一つ一つの動作を覚えていきます。

しなやかさを表現するためには、手首の柔らかさや体の重心を意識することが大切で、これによって動きが滑らかになり、全体の仕上がりにより美しくなります。先生は、足の運び方や扇子の角度、さらには姿勢や視線までも丁寧に教えてくれるので、複雑な振りも少しずつ踊れるようになっていきます。

日本舞踊の特徴の一つに、さまざまな役を演じて踊ることがあります。武士や子ども、老婆など、年代や性別を超えて多彩なキャラクターを表現できるところに楽しさを感じます。役に合わせた動きが求められるので、難しく感じることもあります。技術が上達するにつれて表現の幅が広がり、やりがいを感じます。

年間を通して発表会や公民館まつりなどのイベントに出演するなど、精力的に活動しています。たくさんの方に日本舞踊の魅力を知ってもらえるようにこれからも踊り続けたいです。

スクスクのびのび

547



小倉 彩矢ちゃん

まだ歩けないけど、いろんなところに連れ回されてる三女です★



野澤 匡くん

よく食べよく遊ぶ、わが家のちびボス！
どんどん大きくなってね。大好きだよ♥



根本 蕾ちゃん

毎日のご飯が楽しみ♪たくさん食べて元気に育って◎

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法
○応募先
○問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォームからも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503



専用フォーム